



# TWEET

## 「息子への言葉掛け」

私は4才と1歳半、2人の子育てをしています。この4才長男がなかなか大変な子で…。赤ちゃんの時から寝かしつけに2・3時間→数回の夜泣き→1時間以上の起きぐずりという毎日に加え、抱っこでしかお昼寝できない、ごはんを食べない。イヤイヤ期も大変で、下の子が生まれると激しい赤ちゃん返り。嫉妬に狂い毎日妹の顔を流血させて頭突きをくわす始末でした。

年少になり少しは落ち着いたものの『クラスで1番』と言われる程口が立つ子になり、私とは《ああ言えばこう言う》バトルの毎日です。そんな息子に疲れながらも、私なりに試行錯誤しながら子育てしています。その中で新しい気付きがあったエピソードを紹介します。

- ① 息子は合体できるロボットが大好きなのですが、どうしてももうまく出来ない時があります。出来ないことにイライラし「違う!」と泣いて暴れます。その時必ず「ママやって!ママならボクのやりたいこと分かるはずだから!」と言うのです。私は分からず「こう?こうしたいの?」と色々試してみるのですが、どれも「違うって言ってるやろ!」とプチ切れ。そのやり取りを続けるうちに私もイライラしてきて「もういい!勝手にしなさい!」と息子に背を向けて終了~という流れを繰り返していました。しかしある日ふと思いついて同じ状況になった時に息子の目をしっかり見て「ママと〇〇は違う人間だから思ってることは全部分からないの。だから泣いたりケンカになったりするんやろ?今は分かってもらえたら楽かもしれないけど、大人になったら絶対嫌や、気持ち悪いって思うで。」と真剣に伝えました。すると「ママとボクは違う人間なんだ。」という事実を全身で受けとめてショックだったのか、それまでとは違う雰囲気で大泣きました。今度は抱きしめて「ママも嫌やけど違うってことは変えられないの。だから気持ちはお口で説明してね。」と言うとスッと泣き止みました。それ以来ロボットのことで泣かなくなり、して欲しいことは話すようになりました。そんな時は「お口で説明してくれたらよく分かるし、お互い気持ちいいね。泣かなかったら遊ぶ時間も増えるね。」と言うようにしています。すると息子は「だってもう年少さんやからな」とお兄ちゃんぶるので可愛いです。
- ② 1才半の娘にも叱る場面が出てきました。「ご飯ポイしたらダメ。」など私が言ってるのを息子が聞いて、私以上に怒るのです。「お外に出すからな!おもちゃも捨てるで!」などと言い、時には叩いたりします。その度に「あなたが叱ることじゃないでしょ。」と制していたのですが、息子は不機嫌になり物に当たる始末。それもそのはずで、それは普段私が怒り爆発の時に使ってしまう言葉だからです。息子はいつも自分ばかり叱られると納得がいかなくてなかつたのでしょうか。その思いに気付いた私は、まず息子に「ママの為に怒ってくれてありがとう。」と試してみました。するとまた叱られると思っていたのかキョトンとして「どういたしまして。」と言いました(笑)。そこで「でもね、〇〇ちゃんを叱るのはママの仕事だからあなたは何も言わなくてもいいよ。」と伝えると分かってくれたようでした。
- ③ 4才になり増えてきた「なんで?」攻撃。説明した言葉に対しても「それはなんで?」となり終わりませぬ。そこで何回も同じことを聞かれたら「ママの説明でどこが分からなかったか言ってみて。」と問いかけます。すると息子も「なんで」の3文字で片付けようとせずに、何が分からないのかを説明しようと頑張ります。ただ「なんで?」と言うだけで忙しくしているママの注目が自分に向くと思っているのかなと感じるので、質問には必ず答えるようにしています。

いつも「息子がAという行動を取ったら瞬時にBという叱り方」をするというパッケージが出来上がっていて負のループでした。これではいけない、また同じ叱り方、同じ結末でへこんでいる自分がいる、と気付いてからは、Aという行動を取った時に一呼吸おいていつもと違う言葉掛けを考えるようにしました。専業主婦だから家事は完ペキでないと、という思い込みをなくしたことで心に余裕ができたこともプラスに働いたかもしれません。これからも自分の適度を探り少しずつ良い親子関係を築いていけたらと思います。

H君のママ

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに!投稿も大歓迎です!